

・平成23年度試験研究課題一覧

	研究課題名	研究期間	担当研究課・室
果樹分野			
1	生産性回復と施肥量節減を目指したナシ液肥施用技術の開発	H21～23	園芸研究課
2	カンキツ県独自品種の判別技術開発	H21～23	経営・植物工学研究課
3	特産果樹資源開発による遊休地の有効活用研究事業	H22～24	紀南果樹研究室
4	気候変動に対応するカキの複合処理による熟期促進と鮮度保持技術の開発	H22～24	園芸研究課
5	果樹の害虫対策に関する基礎研究	H23～25	園芸研究課
6	新品種育成による果樹産地活性化事業(カキ・ナシ・カンキツ)	H21～23	紀南果樹研究室
7	東紀州かんきつ新品種の定着活用事業	H23～26	紀南果樹研究室
8	カキ・ナシの冷凍・低温蒸し技術を利用した新商材創出事業	H23	園芸研究課
9	ブドウ「安芸クイーン」等の果粒冷凍に関する研究	H23	伊賀農業研究室
10	特別防疫対策事業	H23	紀南果樹研究室
11	効率的茎頂接ぎ木と地域版簡易診断キットを活用した無毒カンキツ苗供給システムの開発	H22～24	紀南果樹研究室
12	インキュベート事業	H23	園芸研究課、伊賀農業研究室
作物分野			
13	カバープランツを用いた水田畦畔管理の省力化技術の開発	H21～23	伊賀研究室
14	大豆安定生産ための新技術開発	H22～24	作物研究課
15	水稻新品種の開発事業	H22～24	作物研究課
16	古代米(菰野町竹成米)活用事業	H23	作物研究課
17	温暖地湿田のイネ直播・浅耕栽培を基軸とする水田輪作技術の体系化と実証	H19～23	経営・植物工学研究課
18	普通作における施肥効率向上技術の確立試験(白未熟米発生抑制)	H22～23	循環機能開発研究課
19	リン酸・カリ施肥量低減技術の開発ー普通作	H22～23	作物研究課
20	麦立毛間水稻直播栽培を導入した省力的飼料用稲ー麦二毛作栽培技術の開発	H22～26	伊賀農業研究課、作物研究課、経営・植物工学研究課
21	東海の湿害地帯における地下水水位制御技術を活用した稲・麦・大豆体系の確立	H22～26	循環機能開発研究課
22	温暖化に伴い発生が増加する紋枯病・もみ枯細菌病・ごま葉枯病に対するイネ抵抗性遺伝子の解析	H23～26	作物研究課
23	大規模水田営農を支える省力・低コスト技術の確立 粗植栽培を基幹技術とする低コストで多収な業務用米の生産技術の開発	H22～23	作物研究課
24	インキュベート事業	H23	循環機能開発研究課、作物研究課
園芸分野			
25	イチゴの病害虫診断にかかわる技術開発	H22～24	循環機能開発研究課
26	イチゴ新品種「かおり野」減農薬栽培のための優良原々母株の作出	H21～23	経営・植物工学研究課
27	植物遺伝資源の収集保存と特産園芸品種の開発	H14～23	園芸研究課
28	イチゴ新品種「かおり野」活用クラスター	H23	園芸研究課
29	共同育種による種子繁殖型イチゴ品種の開発と種苗供給体系の改革	H21～24	園芸研究課
30	垂臨界水反応による生ごみを原料とした機能性堆肥及び培土の製造	H22～24	循環機能開発研究課
31	植物工場活用クラスター	H23～26	園芸研究課
32	省力高効率生産システムの実証と生産コスト評価	H22～26	園芸研究課
33	果菜類の有機質肥料活用型養液栽培による栽培技術の開発	H22～24	循環機能開発研究課
34	ドライミストを核とした施設園芸における夏期高温対策技術の確立	H21～23	園芸研究課

35	農業に有用な生物多様性の指標及び評価手法の開発	H20～23	循環機能開発研究課
36	気候変動に対応した循環型食糧生産等の確立のための技術開発 土壌病害虫診断技術等の開発	H23～25	循環機能開発研究課
37	新微生物機能によるナス科果菜のネコブセンチュウ防除技術の開発	H20～23	循環機能開発研究課
38	地域特産野菜生産拡大事業	H23	経営・植物工学研究課
39	白系サツキ品種の開発事業	H22～24	園芸研究課
40	減肥基準策定に向けたデータ収集事業	H22～23	循環機能開発研究課
41	天然記念物保存対策事業	H23	園芸研究課
42	農業研究インキュベート事業	H23	園芸研究課、経営・植物工学研究課、循環機能開発研究課
獣害分野			
43	シカの集団捕獲技術の効果検証と集落への普及性	H23	経営・植物工学研究課
44	果樹園の獣害防止対策技術の確立	H23	紀南果樹研究室
45	持続的な農業を展開するための鳥獣害防止技術の開発	H22～24	経営・植物工学研究課
46	野生動物保護管理敬作策定のための将来予測および意志決定支援システムの構築	H23～25	経営・植物工学研究課
47	ワイヤレスパーソナルエリアネットワークを用いた知的環境認識の獣害対策システムへの応用	H23	経営・植物工学研究課
48	獣害につよい集落育成のための獣害対策の効果検証手法の確立	H23	経営・植物工学研究課
49	アライグマ被害対策技術の開発	H23	伊賀農業研究室
茶業分野			
50	新しい茶文化創出クラスター	H23～26	茶業研究室
51	チャの新害虫ミカントゲコナジラムの発生密度に対応した戦略的防除技術体系の確立	H21～23	茶業研究室
52	永年作物における農業に有用な生物の多様性を維持する栽培管理技術の開発	H21～23	茶業研究室
53	伊勢茶販売戦略緊急支援対策事業	H23	茶業研究室
54	高齢社会に対応した医療食供給システム構築クラスター	H23～26	循環機能開発研究課
55	インキュベート事業	H23	茶業研究室
総合分野			
56	粒状化用土製造システム開発普及事業	H23	園芸研究課
57	環境表示調査研究事業	H23	経営・植物工学研究課
58	肥料価値の高い堆肥製造技術に係る物質収支の解明とその利用技術の開発	H21～25	循環機能開発研究課
59	集落営農組織企業化支援事業	H23	経営・植物工学研究課
60	農業環境価値創出支援事業	H23～26	循環機能開発研究課
61	病害虫発生予察総合推進事業	H22～25	循環機能開発研究課
62	土壌適正管理推進事業	H21～25	循環機能開発研究課
63	土壌由来温室効果ガスインベントリ情報調査	H20～24	循環機能開発研究課
64	有害物質対策事業	H21～23	循環機能開発研究課
65	新農薬の防除効果に関する試験	H23	循環機能開発研究課
66	インキュベート事業	H23	循環機能開発研究課